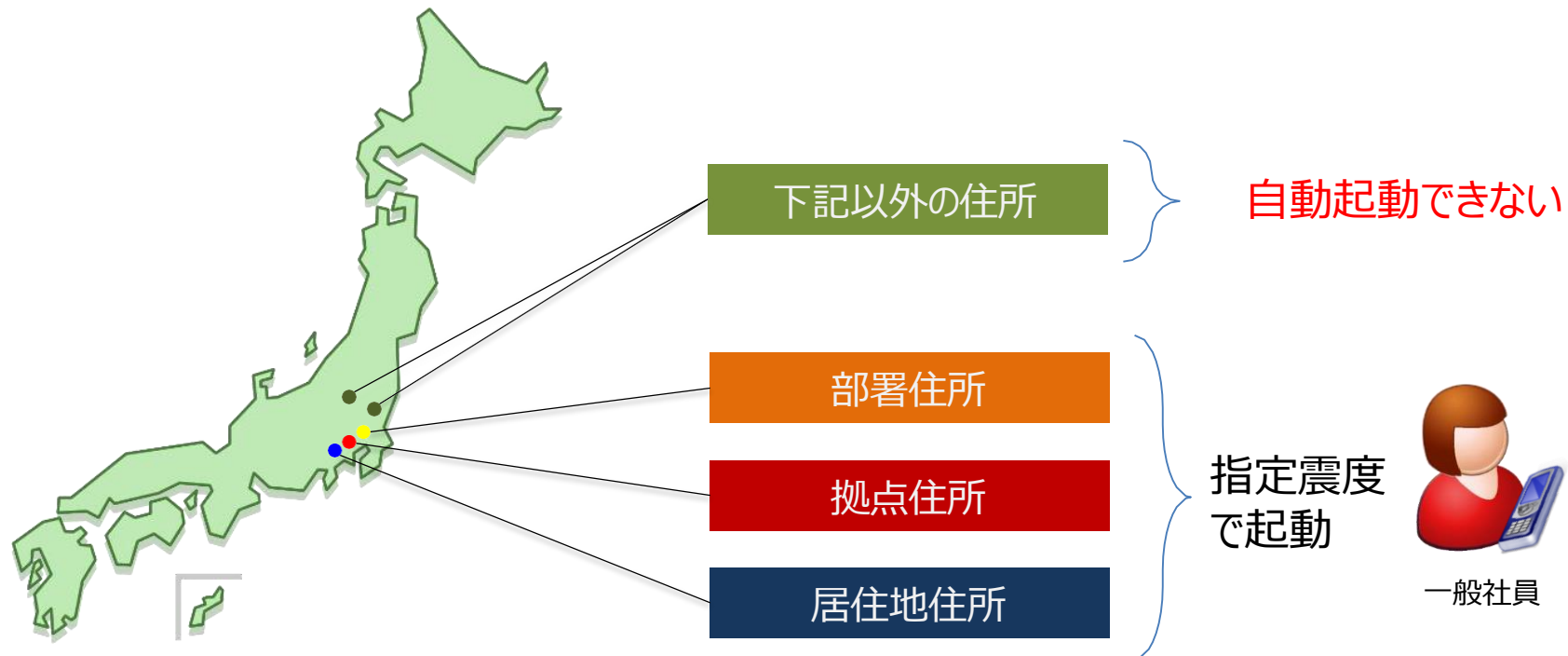

起動グループのご案内

株式会社レスキューナウ

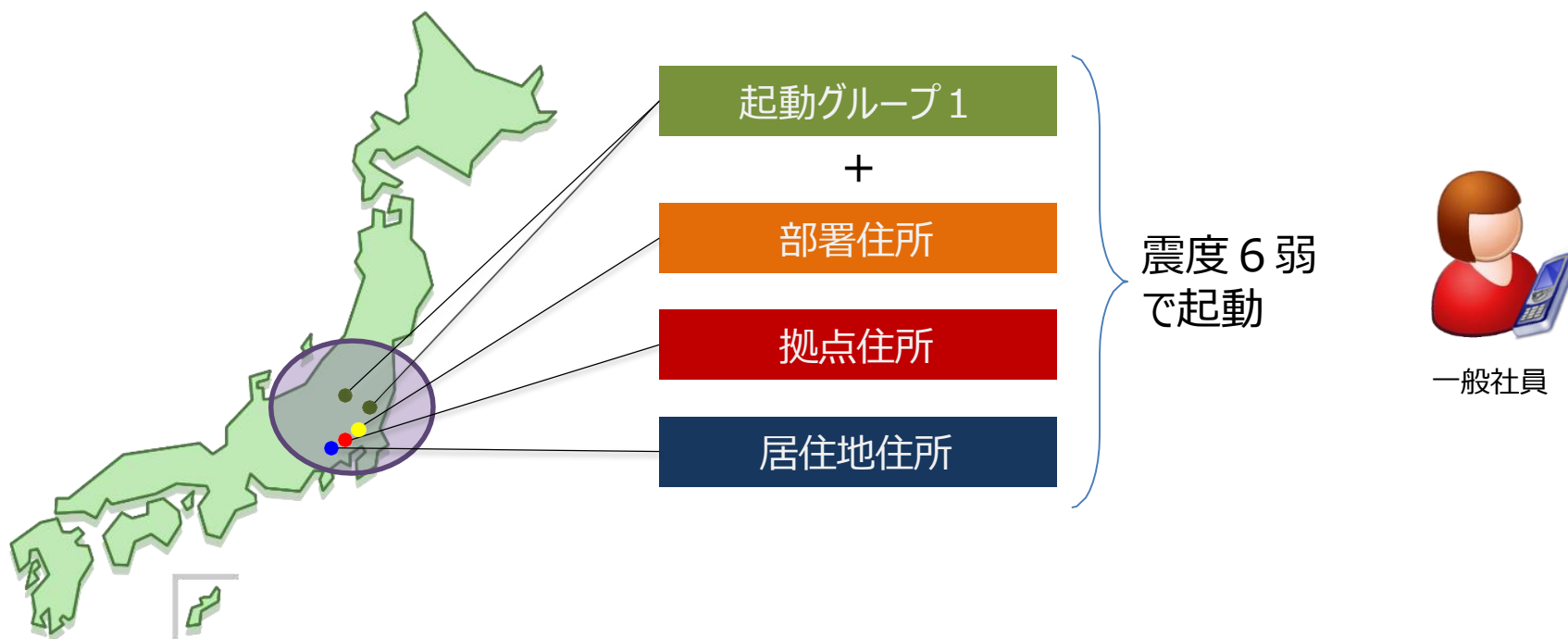
1. 自動起動対象地域の仕様

安否確認システムの自動起動対象地域は、「部署住所」、「拠点住所」、「居住地住所」の3つの住所が対象となっており、原則その他の住所では自動起動することができません。



2. 「起動グループ」機能

「起動グループ」機能により、単身赴任先など、所属の部署や拠点、現居住地に因らない住所での自動起動が可能になります。



3. グループの作成

起動グループを使用するためには、あらかじめ「グループ」を作成しておく必要があります。

※グループとは、条件を指定してユーザをまとめる機能です。

※グループを作成しておくと、手動起動時の起動対象として指定することもできます。

全ユーザ

災害対応要員



一般社員



グループ条件

災害対応要員

災害対応要員グループ



4. 起動グループの作成

起動グループでは、グループ、安否起動コード、起動対象地域の設定が必要です。
安否起動コードは、「ユーザ住所型」と「起動グループ型」から選択します。（詳細は次ページ参照）
起動対象地域は複数の地域を選択できます。

起動グループ

災害対応要員グループ



+

安否起動コード

ユーザ住所型
or
起動グループ型

+

起動対象地域

東京都
神奈川県
埼玉県
千葉県

5. 安否起動コード

安否起動コードは2種類あります。

「ユーザ住所型」は、部署・拠点・居住地住所起動のユーザと同一条件で起動することができます。

「起動グループ型」は、起動条件、設問を個別に設定でき、案件もユーザ住所型と別になります。

<ユーザ住所型>

起動グループ対象



起動条件

震度 6 弱以上
(同一条件)

設問

同一の設問を利用

案件

同一案件として起動

一般社員



<起動グループ型>

起動グループ対象



起動条件

震度 6 弱以上

設問

個別の設問

案件

別の案件として起動

一般社員



震度 6 弱以上

通常の設問

所属住所案件として起動

6. 設定例) グループの作成

マイページ> 管理画面> マスターデータ・一括管理で、グループを登録します。



6. 設定例) グループの作成

「ファイル出力」で編集用ファイルを出力し、編集します。

※ご契約により、「ファイル出力」「ファイル出力（部署名）」のどちらかのみ表示されている場合があります。

役職マスタ

ファイル出力 一括処理

グループマスタ

ファイル出力 一括処理

ファイル出力 (部署名) 一括処理 (部署名)

起動グループマスタ

ファイル出力 一括処理

管理画面

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	グループ名	役職名	役職検索条件	拠点名	部署名1	部署名2	部署名3	部署名4	部署名5	部署名6	部署名7	部署名8	部署名9	部署名10
2	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
3	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
4	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
5	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
6	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
7	首都圏災害対応要員				災害対応要員									
8	首都圏災害対応要員				災害対応要員									

O	P	Q	R	S	T
部署検索条件	居住地都道府県名	居住地市区町村名	都道府県名	市区町村名	ユーザー番号
	東京都				
	神奈川県				
	埼玉県				
	千葉県				
	茨城県				
	栃木県				
	山梨県				

6. 設定例) グループの作成

「一括処理」で編集したファイルをシステムに反映させます。

※ご契約により、「ファイル出力」「ファイル出力（部署名）」のどちらかのみ表示されている場合があります。

The screenshot illustrates the workflow for creating a group in the system. It consists of three overlapping windows:

- Left Window (Menu):** Contains a sidebar with options like 役職マスタ, グループマスタ, 起動グループマスタ, and 管理グループマスタ. The '一括処理 (部署名)' button under 'グループマスタ' is highlighted with a red box.
- Middle Window (Master Data Management):** Titled 'マスタデータ・一括管理画面', it shows a 'グループ (部署名) マスタ' section. The 'チェック処理' button is highlighted with a red box.
- Right Window (Confirmation Dialog):** Titled 'マスタデータ・一括管理画面', it displays a confirmation message: 'グループ (部署名) マスター・チェック処理完了'. It states that the check processing is complete and no errors occurred. It lists the changes: 'グループ数: 6件 ⇒ 6件'. A table shows the processing results: 'グループ追加件数: 0件', 'グループ更新件数: 6件', 'グループ削除件数: 0件', and '条件なしグループ件数: 0件'. The '一括処理' button is highlighted with a red box.

Red arrows indicate the flow of the process: from the '一括処理 (部署名)' button in the sidebar to the 'チェック処理' button in the main window, and then to the '一括処理' button in the confirmation dialog.

7. 設定例) 起動グループの作成

マイページ> 管理画面> マスターデータ・一括管理で、起動グループを設定します。



7. 設定例) 起動グループの作成

「ファイル出力」で編集用ファイルを出力し、編集します。

例として、グループ設定の例で作成した「首都圏災害対応要員」グループの起動対象を首都圏とするには下記のように編集します。

The screenshot shows a web application interface with several menu items: 役職マスタ, グループマスタ, 起動グループマスタ, and 管理グループマスタ. Each menu item has a 'ファイル出力' (File Output) button. The '起動グループマスタ' button is highlighted with a red box, and a red arrow points from it to a table below. The table is titled '起動グループマスタ' and contains 8 rows of data. The first row is the header, and the following 7 rows represent the activation groups for disaster response staff in the Greater Tokyo Area.

	A	B	C	D	E	F
1	起動グループ名	安否起動	エリア区分	対象グループ名	起動住所都道府県名	起動住所市区町村名
2	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	東京都	
3	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	神奈川県	
4	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	埼玉県	
5	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	千葉県	
6	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	茨城県	
7	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	栃木県	
8	災害対応要員起動 (首都圏)	GJ5M	都道府県	首都圏災害対応要員	山梨県	

7. 設定例) 起動グループの作成

「一括処理」で編集したファイルをシステムに反映させます。

The screenshot illustrates the workflow for creating a startup group. On the left, a sidebar menu contains sections for '役職マスタ' (Position Master), 'グループマスタ' (Group Master), '起動グループマスタ' (Startup Group Master), and '管理グループマスタ' (Management Group Master). Each section has 'ファイル出力' (File Output) and '一括処理' (Batch Processing) buttons. The '一括処理' button under '起動グループマスタ' is highlighted with a red box. A red arrow points from this button to the '一括処理' button in the main content area. The main content area displays 'テスト用デモ' (Test Demo) and 'マスタデータ・一括管理画面' (Master Data Batch Management Screen). Below this, there is a section for '起動グループマスタ・一括処理' (Startup Group Master Batch Processing). A red box highlights the '一括処理' button in this section. A red arrow points from this button to the '一括処理' button in the confirmation dialog box. The confirmation dialog box, titled 'マスタデータ・一括管理画面', shows the results of the batch processing: '起動グループマスタ・チェック処理完了' (Startup Group Master Check Processing Completed). It states that the check processing was completed successfully and that the data will be updated. A table shows the following changes:

項目	変更前	変更後
起動グループ追加件数	0件	0件
起動グループ更新件数	1件	1件
起動グループ削除件数	0件	0件

The dialog also includes a '一括処理' button at the bottom, which is highlighted with a red box. A red arrow points from the '一括処理' button in the main content area to this button. The dialog also displays the file name: 'startgrp20210927095701.csv'.

8. 安否起動コードの確認方法

マイページ> 管理画面> 起動設定確認で、安否起動コードを確認できます。
「UJ〇〇」が「ユーザ住所型」、「GJ〇〇」が「起動グループ型」となります。

※「〇〇」には、御社の起動条件に合わせた文言が入ります。

起動条件の変更は、弊社による設定が必要です。変更をご希望の場合は弊社までお問い合わせください。



9. 設問の編集

マイページ> 管理画面> 自動起動テンプレート管理で、設問を編集します。
安否起動のプルダウンで「UJ〇〇」を選択すると、「ユーザ住所型」と部署・拠点・居住地住所起動のユーザ共通の設問が編集できます。
「GJ〇〇」を選択すると、起動グループ専用の設問が編集できます。

標準 大

テスト用デモ

管理本部長 さんがログインしています。

- マスタデータ一括管理
- メッセージ管理
- テンプレート選択
- テンプレート編集

- 運営者からのお知らせ
- 危機管理情報
- 設定変更
- ユーザ案件履歴一覧
- 管理画面
- 案件履歴一覧
- 案件起動
- 家族安否メニュー

- 自動起動 テンプレート管理
- 手動起動 テンプレート管理
- 追加設問 テンプレート管理
- 管理
- 起動通知先管理
- 起動設定確認
- マニュアル
- マニュアルダウンロードへ

安否起動	UJ6M
安否起動区分	ユーザ住所
カテゴリ	地震情報
レベル	震度 6 弱以上
エリア区分	日本全国
島嶼部選択	島嶼部を除外しない

メール件名	安否確認(自動再送テスト)
メール文面	あなたの状況を至急お知らせください

<input checked="" type="checkbox"/> 状態A	状態メッセージ	無事です。集合場所に行けます。
	選択後メッセージ	安全には十分留意してください。